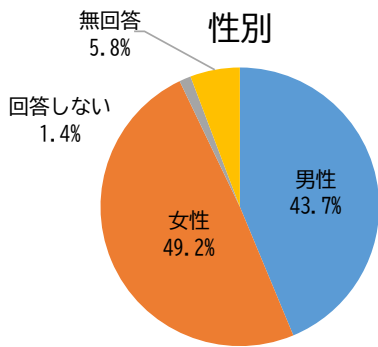


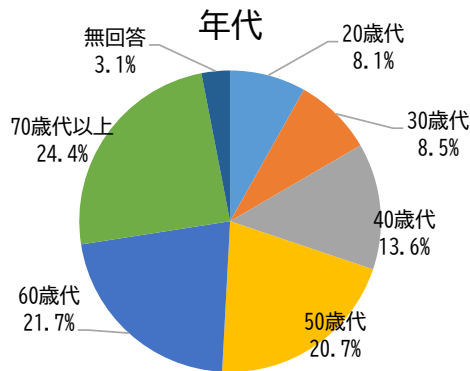
令和6年度 丹波市生涯学習活動に関するアンケート調査 集計結果表

問 あなた自身についておたずねします。

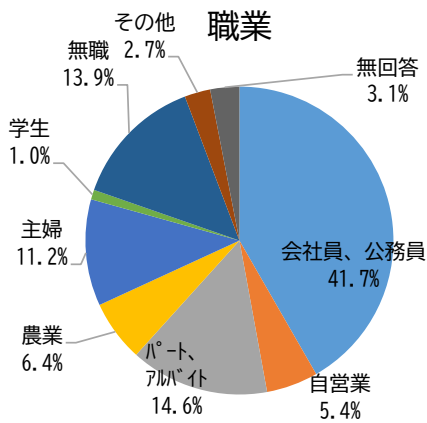
性別	人数	割合
男性	129人	43.7%
女性	145人	49.2%
回答しない	4人	1.4%
無回答	17人	5.8%
総計	295人	



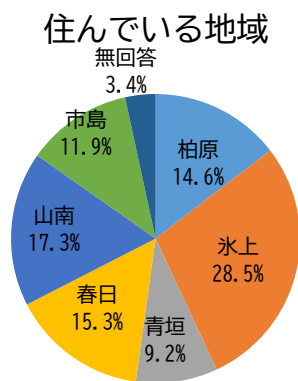
年代	人数	割合
20歳代	24人	8.1%
30歳代	25人	8.5%
40歳代	40人	13.6%
50歳代	61人	20.7%
60歳代	64人	21.7%
70歳代以上	72人	24.4%
無回答	9人	3.1%
総計	295人	



職業	人数	割合
会社員、公務員	123人	41.7%
自営業	16人	5.4%
パート、アルバイト	43人	14.6%
農業	19人	6.4%
主婦	33人	11.2%
学生	3人	1.0%
無職	41人	13.9%
その他	8人	2.7%
無回答	9人	3.1%
総計	295人	



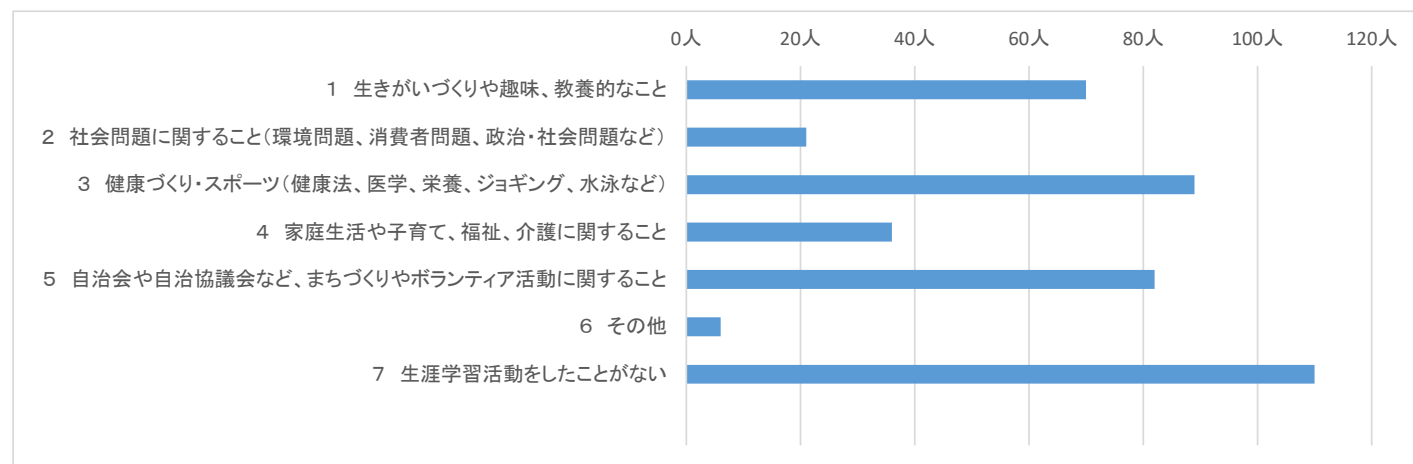
居住地域	人数	割合
柏原	43人	14.6%
氷上	84人	28.5%
青垣	27人	9.2%
春日	45人	15.3%
山南	51人	17.3%
市島	35人	11.9%
無回答	10人	3.4%
総計	295人	



1. 生涯学習活動に関する項目

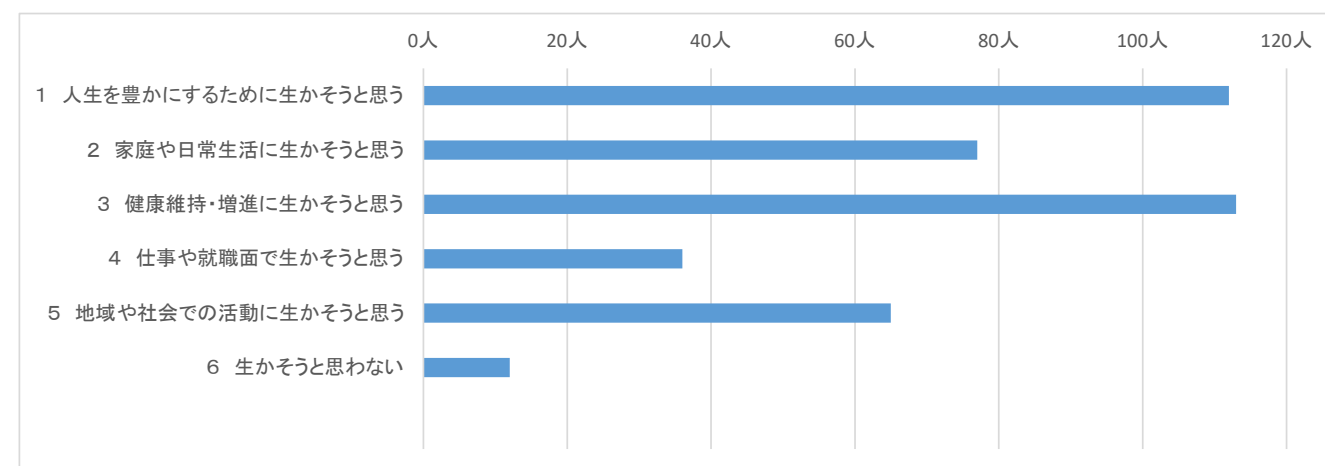
問1 あなたは、この1年の間に、生涯学習をしましたか？（複数回答可）

	人数	割合
1 生きがいづくりや趣味、教養的なこと	70人	23.7%
2 社会問題に関すること(環境問題、消費者問題、政治・社会問題など)	21人	7.1%
3 健康づくり・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など)	89人	30.2%
4 家庭生活や子育て、福祉、介護に関すること	36人	12.2%
5 自治会や自治協議会など、まちづくりやボランティア活動に関すること	82人	27.8%
6 その他	6人	2.0%
7 生涯学習活動をしたことがない	110人	37.3%



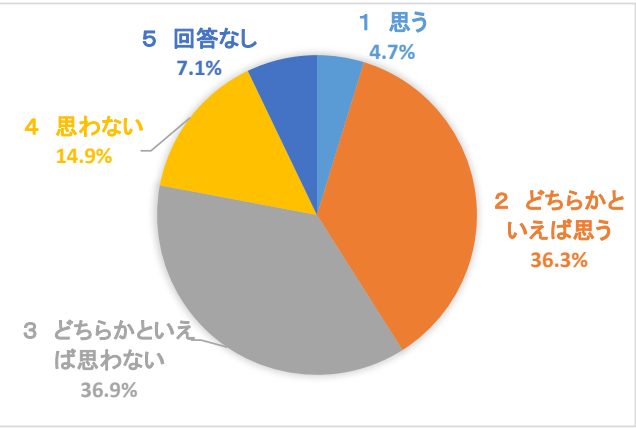
問2 あなたは、生涯学習活動で身につけた知識や技能、経験をどのような活動に生かしたいと思いますか？（複数回答可）

	人数	割合
1 人生を豊かにするために生かそうと思う	112人	38.0%
2 家庭や日常生活に生かそうと思う	77人	26.1%
3 健康維持・増進に生かそうと思う	113人	38.3%
4 仕事や就職面で生かそうと思う	36人	12.2%
5 地域や社会での活動に生かそうと思う	65人	22.0%
6 生かそうと思わない	12人	4.1%



問3 あなたは、丹波市は学習の機会や情報が得られるなど、学習しやすい環境が整備されていると思いますか？

	人数	割合
1 思う	14人	4.7%
2 どちらかといえば思う	107人	36.3%
3 どちらかといえば思わない	109人	36.9%
4 思わない	44人	14.9%
5 回答なし	21人	7.1%

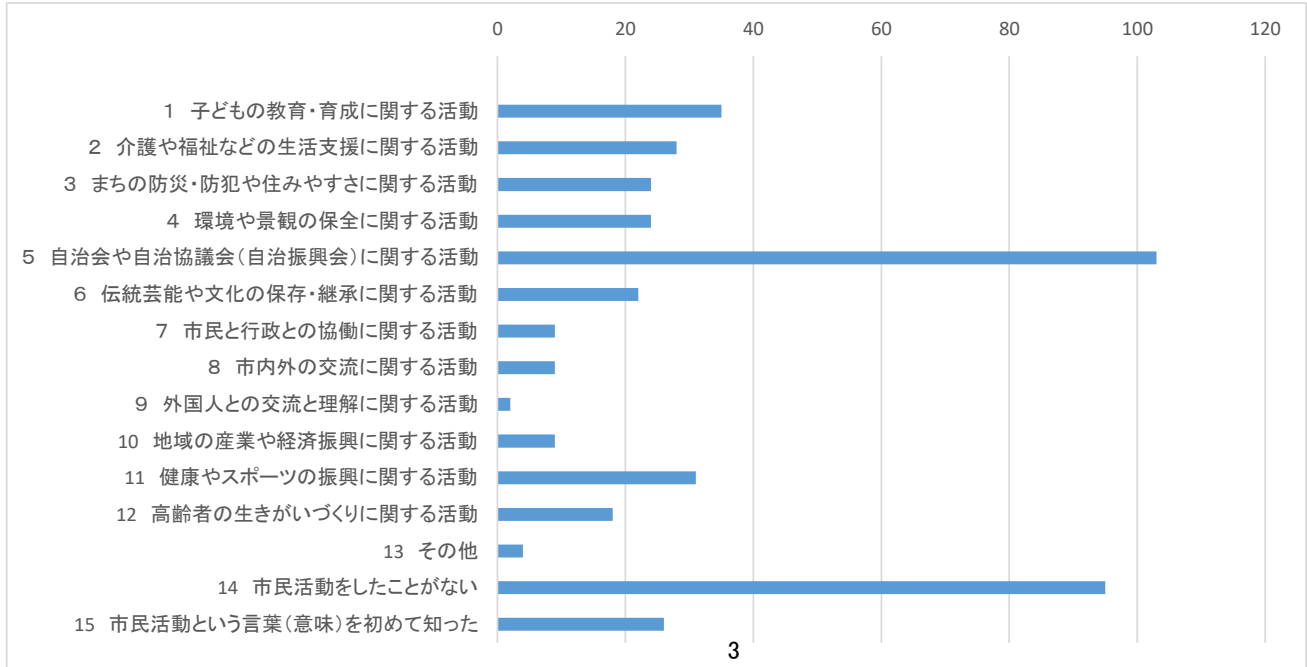


2. 市民活動に関する項目

問4 あなたは、この1年間に、市民活動に参画または参加しましたか？（複数回答可）

	人数	割合
1 子どもの教育・育成に関する活動	35人	11.9%
2 介護や福祉などの生活支援に関する活動	28人	9.5%
3 まちの防災・防犯や住みやすさに関する活動	24人	8.1%
4 環境や景観の保全に関する活動	24人	8.1%
5 自治会や自治協議会（自治振興会）に関する活動	103人	34.9%
6 伝統芸能や文化の保存・継承に関する活動	22人	7.5%
7 市民と行政との協働に関する活動	9人	3.1%
8 市内外の交流に関する活動	9人	3.1%
9 外国人との交流と理解に関する活動	2人	0.7%
10 地域の産業や経済振興に関する活動	9人	3.1%
11 健康やスポーツの振興に関する活動	31人	10.5%
12 高齢者の生きがいづくりに関する活動	18人	6.1%
13 その他	4人	1.4%
14 市民活動をしたことがない	95人	32.2%
15 市民活動という言葉（意味）を初めて知った	26人	8.8%

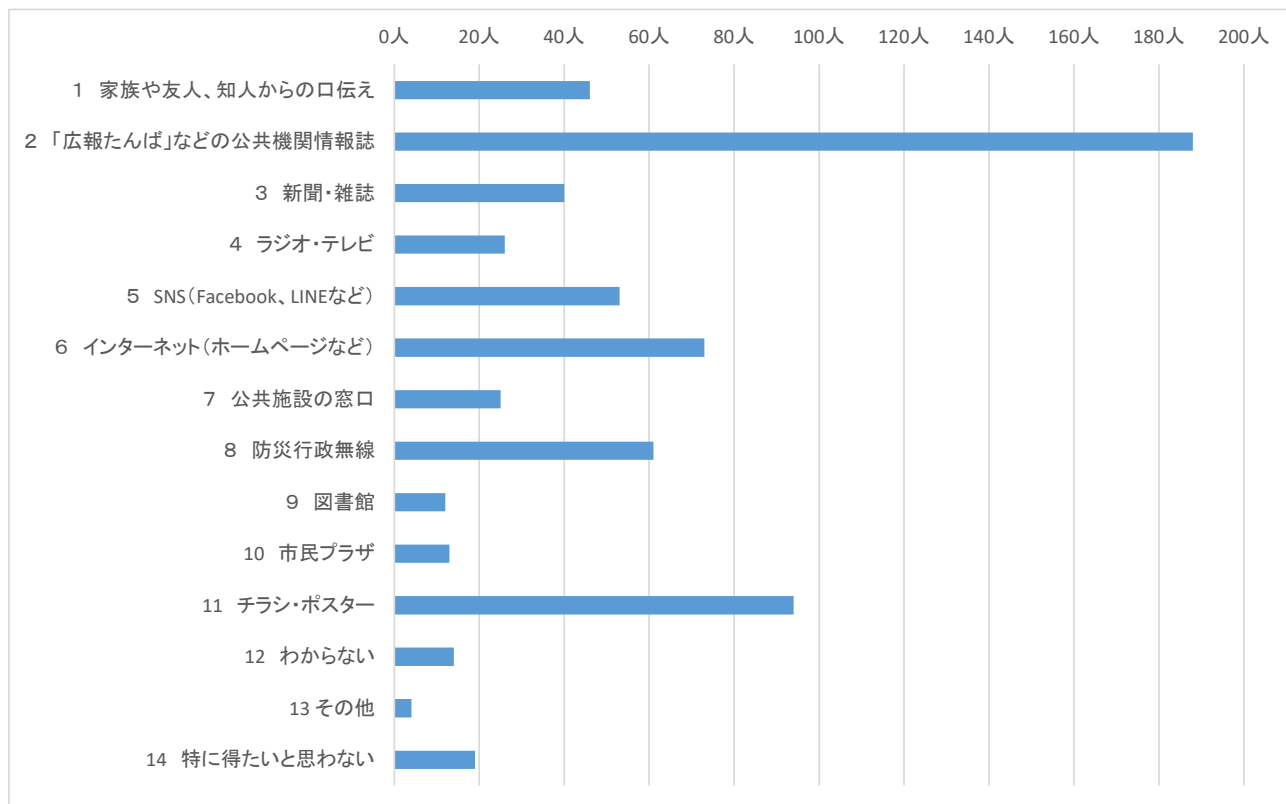
13 その他の主な意見 やりたくてもできない
 タイミングが合わなかった
 忙しい



問5 あなたは、地域づくり活動や市民活動に関する情報をどこから得たいですか？（複数回答可）

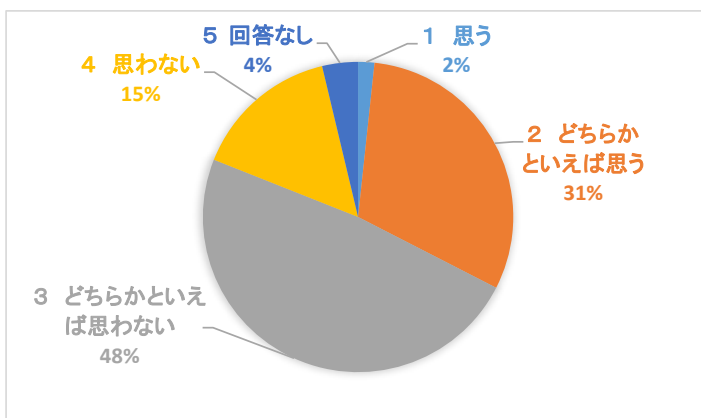
	人数	割合
1 家族や友人、知人からの口伝え	46人	15.6%
2 「広報たんば」などの公共機関情報誌	188人	63.7%
3 新聞・雑誌	40人	13.6%
4 ラジオ・テレビ	26人	8.8%
5 SNS（Facebook、LINEなど）	53人	18.0%
6 インターネット（ホームページなど）	73人	24.7%
7 公共施設の窓口	25人	8.5%
8 防災行政無線	61人	20.7%
9 図書館	12人	4.1%
10 市民プラザ	13人	4.4%
11 チラシ・ポスター	94人	31.9%
12 わからない	14人	4.7%
13 その他	4人	1.4%
14 特に得たいと思わない	19人	6.4%

13 その他の主な意見 新聞折込チラシ自治会回覧
 難しく活動できない
 広報



問6 あなたは、地域づくり活動や市民活動を行いやすい環境が整備され、活動の支援体制が整っていると思いますか？

	人数	割合
1 思う	5人	1.7%
2 どちらかといえば思う	91人	30.8%
3 どちらかといえば思わない	143人	48.5%
4 思わない	45人	15.3%
5 回答なし	11人	3.7%



3. スポーツ活動に関する項目

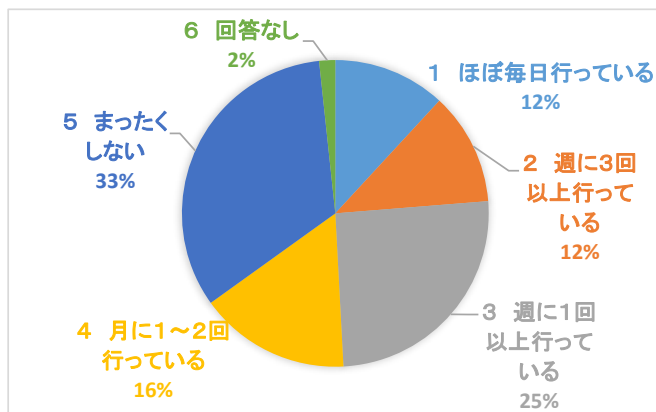
問7 あなたは、1年間にどのくらいの頻度でスポーツや運動を行っていますか？

スポーツには、競技だけではなく、ウォーキングやジョギングなど、健康や個人の楽しみのために体を動かす運動なども含みます。

	人数	割合
1 ほぼ毎日行っている	35人	11.9%
2 週に3回以上行っている	35人	11.9%
3 週に1回以上行っている	75人	25.4%
4 月に1～2回行っている	47人	15.9%
5 まったくしない	98人	33.2%
6 回答なし	5人	1.7%

問8へ

問10へ



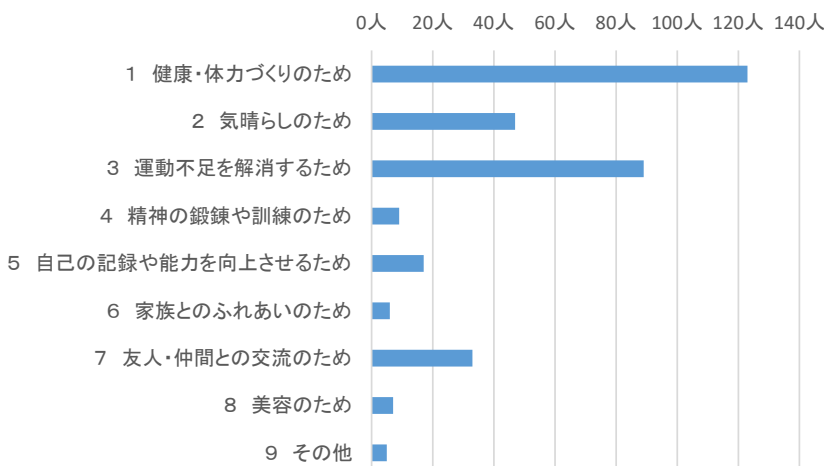
問8 問7で1～3を選択された方にお聞きします。

あなたがスポーツや運動を行う目的や楽しみは何ですか？(○は3つまで)

	人数	割合
1 健康・体力づくりのため	123人	84.8%
2 気晴らしのため	47人	32.4%
3 運動不足を解消するため	89人	61.4%
4 精神の鍛錬や訓練のため	9人	6.2%
5 自己の記録や能力を向上させるため	17人	11.7%
6 家族とのふれあいのため	6人	4.1%
7 友人・仲間との交流のため	33人	22.8%
8 美容のため	7人	4.8%
9 その他	5人	3.4%

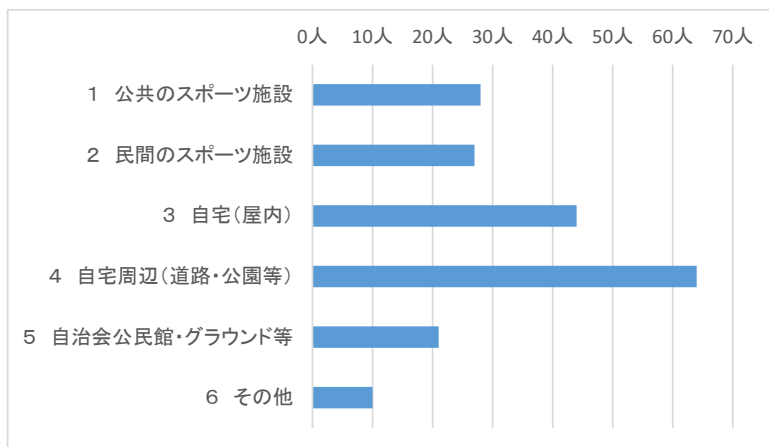
9 その他の主な意見

楽しいから
ポケモンGO



問9 あなたは、スポーツや運動を主にどこで行っていますか？

	人数	割合
1 公共のスポーツ施設	28人	19.3%
2 民間のスポーツ施設	27人	18.6%
3 自宅(屋内)	44人	30.3%
4 自宅周辺(道路・公園等)	64人	44.1%
5 自治会公民館・グラウンド等	21人	14.5%
6 その他	10人	6.9%



6 その他の主な意見

スポーツは何もしていない。植木を切ったり花を植えるなど体を動かすようにしている

川海池

問10 問7で 4～5 を選択された方にお聞きます。
あなたが、あまりスポーツをしない理由は何ですか？

	人数	割合
1 時間がないから(仕事・育児等)	79人	54.5%
2 スポーツや運動を始めるきっかけがないから	26人	17.9%
3 スポーツや運動をしている仲間(家族)がいないから	9人	6.2%
4 病気・体力・年齢等身体的理由から	28人	19.3%
5 スポーツや運動が好きではないから	22人	15.2%
6 その他	12人	8.3%

6 その他の主な意見

スポーツを行う環境がない

農業をスポーツと同様に思っている

自宅の畑や家事の中で体を動かしている

リハビリ中

仕事や稼業で体を動かしている

仕事の為

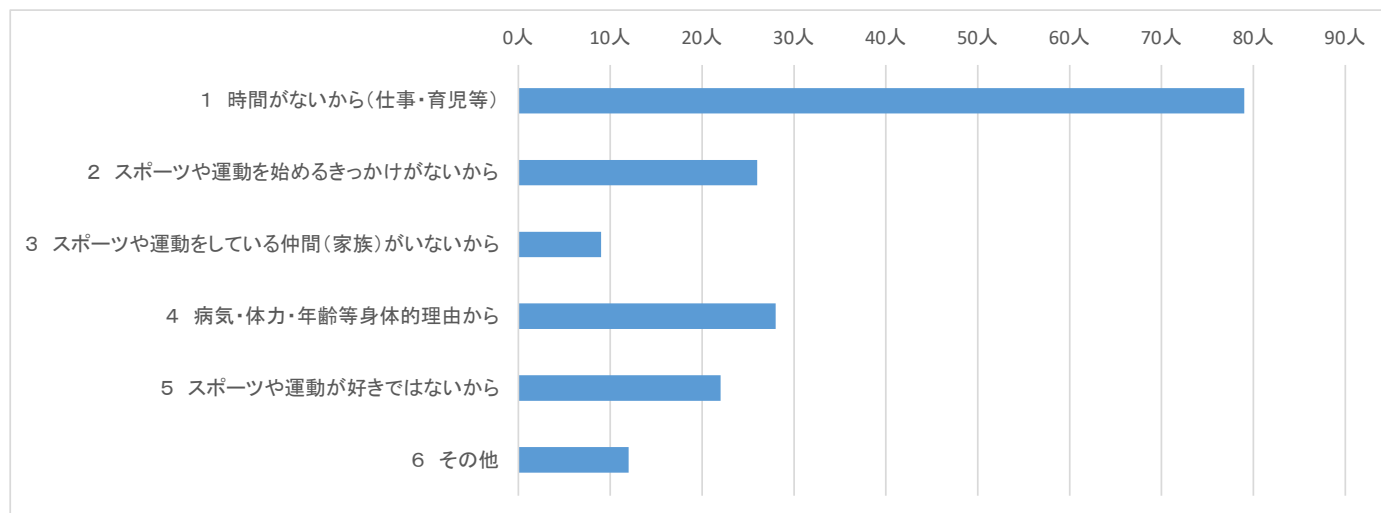
仕事で動いている

身体を動かす仕事をしている

気分が乗らない

何をしたらよいかわからない

大きなスポーツ施設が少ない



問11 全ての方にお聞きします。

あなたが現在行っている(今後行ってみたい)スポーツや運動は何ですか？(○は2つまで)

	人数	割合
1 ウォーキング	126人	42.7%
2 ランニング	23人	7.8%
3 テニス	13人	4.4%
4 サッカー	5人	1.7%
5 野球	6人	2.0%
6 水泳	19人	6.4%
7 卓球	8人	2.7%
8 ゴルフ	16人	5.4%
9 バレーボール	7人	2.4%
10 バスケットボール	7人	2.4%
11 バドミントン	22人	7.5%
12 武道	5人	1.7%
13 グラウンドゴルフ	24人	8.1%
14 ダンス(エアロビほか)	20人	6.8%
15 体操	31人	10.5%

	人数	割合
16 ウェイトトレーニング	7人	2.4%
17 囲碁・将棋	2人	0.7%
18 サイクリング	9人	3.1%
19 ノルディックウォーキング	5人	1.7%
20 ホルダリング	4人	1.4%
21 ボウリング	3人	1.0%
22 ゲートボール	1人	0.3%
23 ペタンク	0人	0.0%
24 アイススケート	1人	0.3%
25 太極拳	11人	3.7%
26 クォーターテニス	1人	0.3%
27 ユニバーサルスポーツ	3人	1.0%
28 トレッキング	14人	4.7%
29 その他	18人	6.1%
30 特になし	33人	11.2%

29 その他の主な意見

登山、ハイキング
スキー

ホットヨガ カヤックSUP
ハイキング・ヨガ

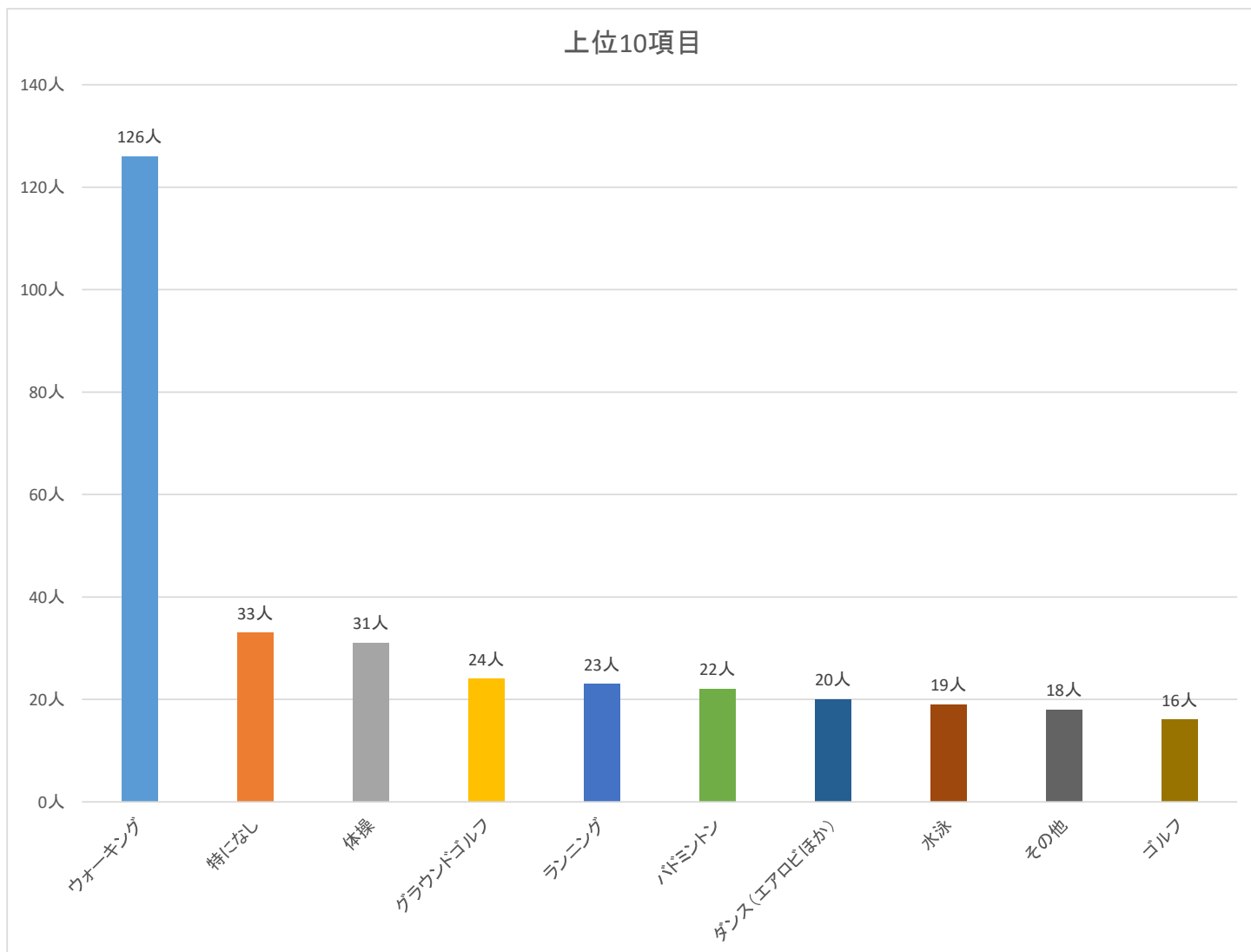
ツーリング、バイク
桶っと

登山、ハイキング

ストレッチ

モルック

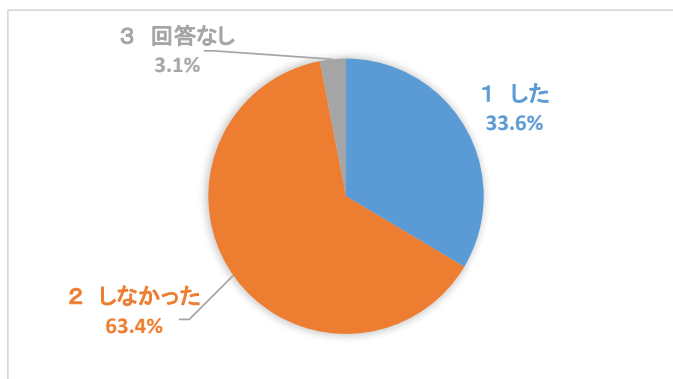
上位10項目



4. 文化芸術に関する項目

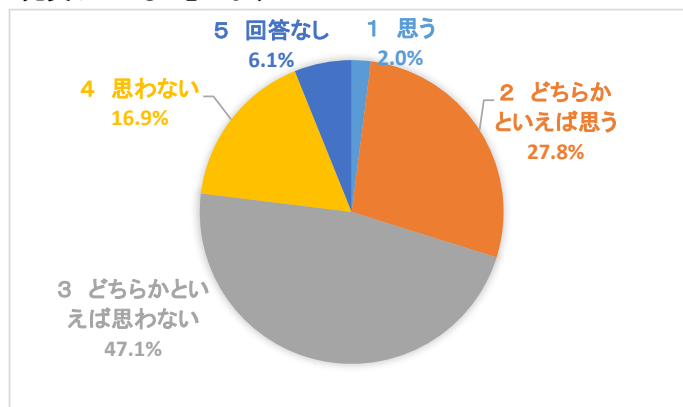
問12 あなたは、最近1年間に、何らかの文化芸術を鑑賞したり、あるいは文化芸術活動（企画・運営・創作活動への参加等を含む）をしましたか？

	人数	割合
1 した	99人	33.6%
2 しなかった	187人	63.4%
3 回答なし	9人	3.1%



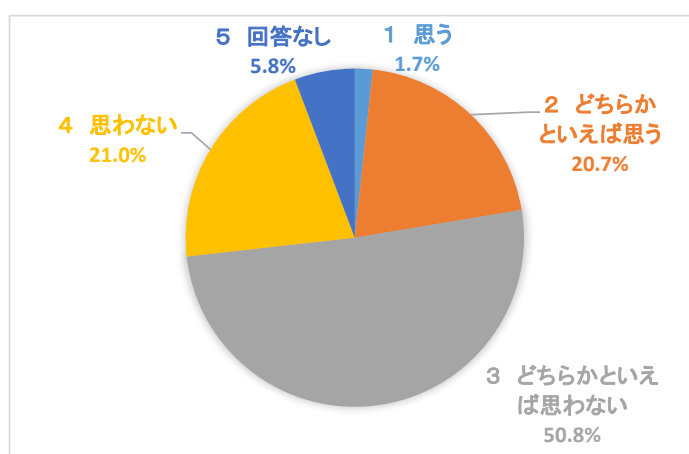
問13 あなたは、丹波市では子どもの文化芸術に触れる機会が充実していると思いますか？

	人数	割合
1 思う	6人	2.0%
2 どちらかといえば思う	82人	27.8%
3 どちらかといえば思わない	139人	47.1%
4 思わない	50人	16.9%
5 回答なし	18人	6.1%



問14 あなたは、丹波市を文化芸術の盛んなまちだと思いますか？

	人数	割合
1 思う	5人	1.7%
2 どちらかといえば思う	61人	20.7%
3 どちらかといえば思わない	150人	50.8%
4 思わない	62人	21.0%
5 回答なし	17人	5.8%



問15 あなたは、今後、「お住まいの地域」(柏原・氷上・青垣・春日・山南・市島又は帰省先などの範囲でお考えください)の文化的環境を充実させるまちづくりを推進するために、何が必要だと思いますか？(〇は5つまで)

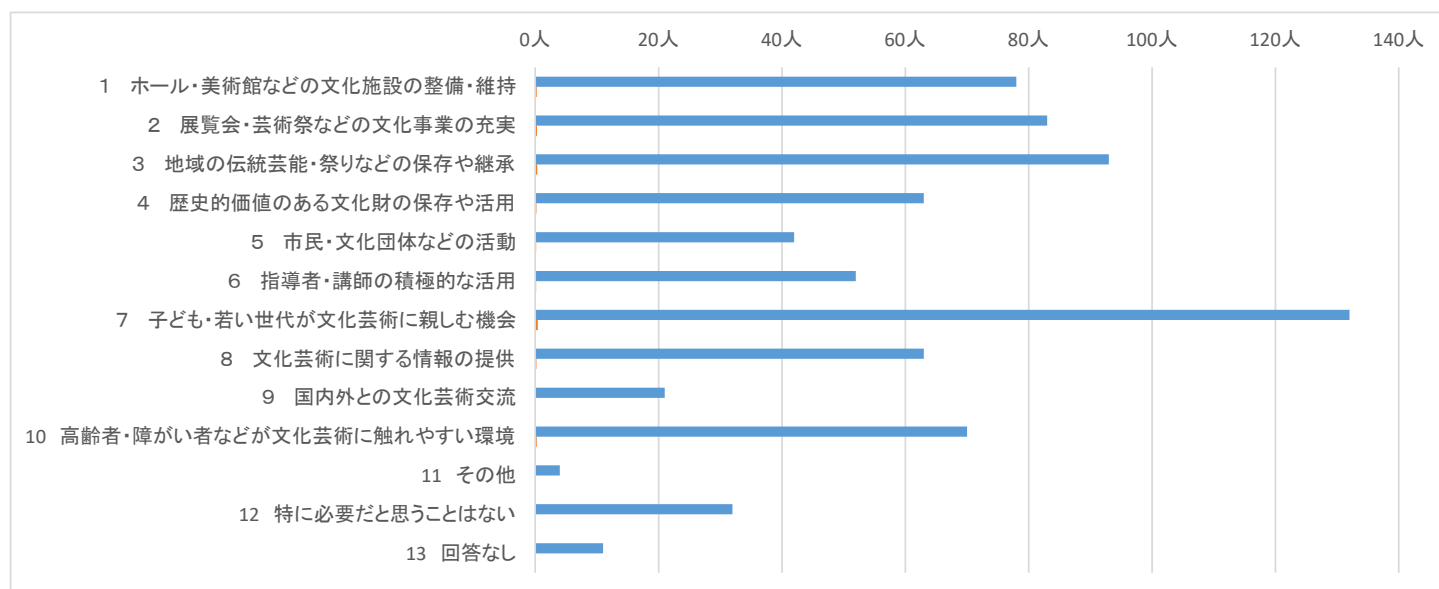
	人数	割合
1 ホール・美術館などの文化施設の整備・維持	78人	26.4%
2 展覧会・芸術祭などの文化事業の充実	83人	28.1%
3 地域の伝統芸能・祭りなどの保存や継承	93人	31.5%
4 歴史的価値のある文化財の保存や活用	63人	21.4%
5 市民・文化団体などの活動	42人	14.2%
6 指導者・講師の積極的な活用	52人	17.6%
7 子ども・若い世代が文化芸術に親しむ機会	132人	44.7%
8 文化芸術に関する情報の提供	63人	21.4%
9 国内外との文化芸術交流	21人	7.1%
10 高齢者・障がい者などが文化芸術に触れやすい環境	70人	23.7%
11 その他	4人	1.4%
12 特に必要だと思うことはない	32人	10.8%
13 回答なし	11人	3.7%

11 その他の主な意見

今行われている事業内容を広く知ってもらう

学校教育幼児教育の一環に組み入れて現在の文化的環境を活用し身近なものにしていく取組

世代を超えたライブ開催 チームラボのような年代を問わず楽しめるような施設

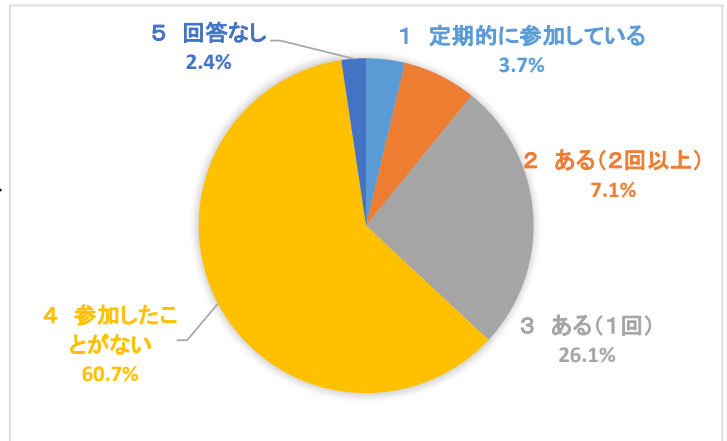


5. 人権に関する項目

問16 あなたは、1年以内に人権についての学習会に参加したことがありますか？

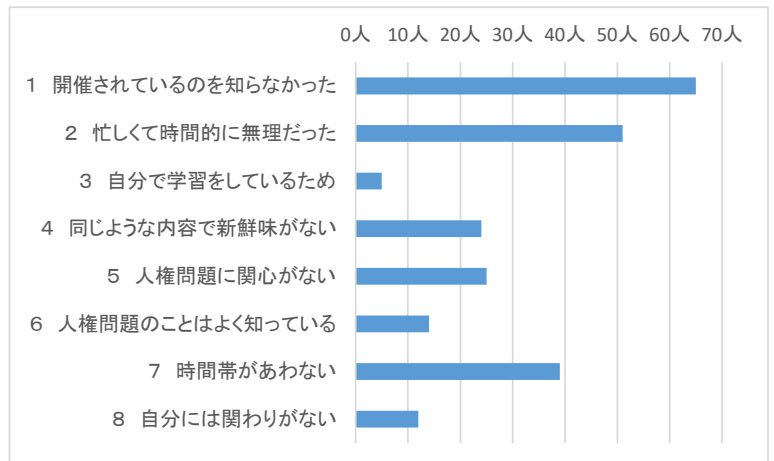
	人数	割合
1 定期的に参加している	11人	3.7%
2 ある(2回以上)	21人	7.1%
3 ある(1回)	77人	26.1%
4 参加したことがない	179人	60.7%
5 回答なし	7人	2.4%

問16-2へ



問16-2 問16で「参加したことがない」と回答した理由について(○は3つまで)

	人数	割合
1 開催されているのを知らなかった	65人	36.3%
2 忙しくて時間的に無理だった	51人	28.5%
3 自分で学習をしているため	5人	2.8%
4 同じような内容で新鮮味がない	24人	13.4%
5 人権問題に関心がない	25人	14.0%
6 人権問題のことはよく知っている	14人	7.8%
7 時間帯があわない	39人	21.8%
8 自分には関わりがない	12人	6.7%



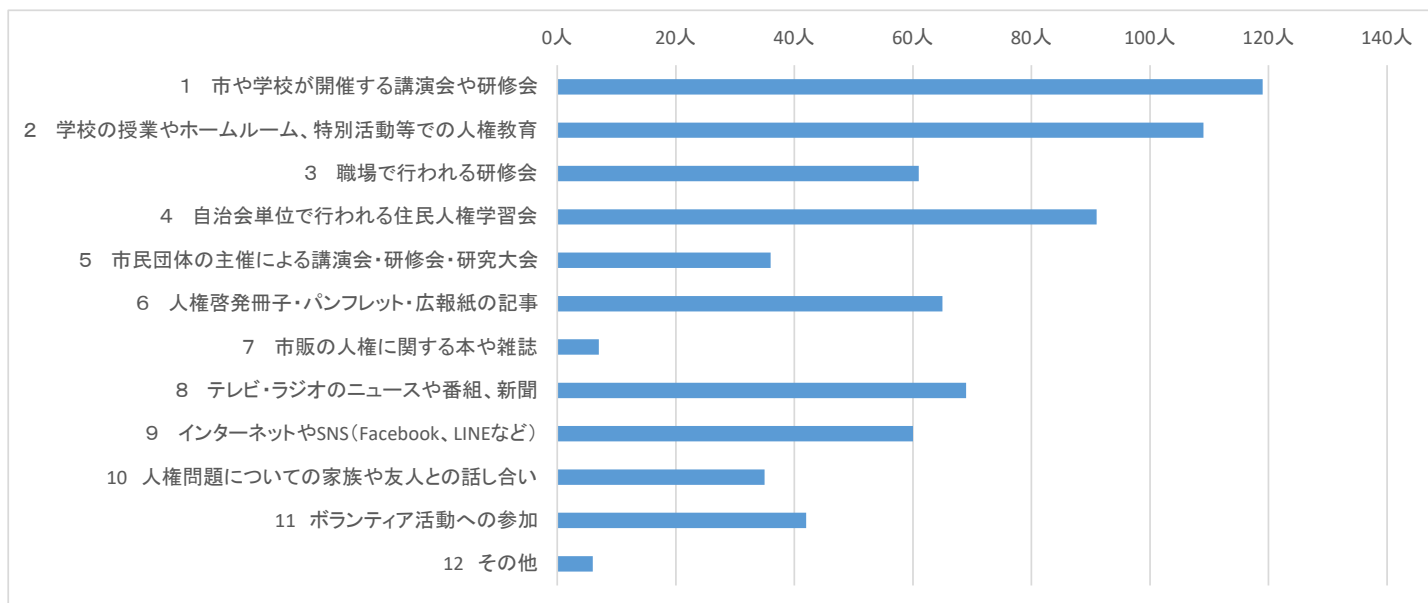
問17 あなたが人権問題の理解を深めるために役立つと思うものを、次の中から3つ選んでください。

	人数	割合
1 市や学校が開催する講演会や研修会	119人	40.3%
2 学校の授業やホームルーム、特別活動等での人権教育	109人	36.9%
3 職場で行われる研修会	61人	20.7%
4 自治会単位で行われる住民人権学習会	91人	30.8%
5 市民団体の主催による講演会・研修会・研究大会	36人	12.2%
6 人権啓発冊子・パンフレット・広報紙の記事	65人	22.0%
7 市販の人権に関する本や雑誌	7人	2.4%
8 テレビ・ラジオのニュースや番組、新聞	69人	23.4%
9 インターネットやSNS(Facebook、LINEなど)	60人	20.3%
10 人権問題についての家族や友人との話し合い	35人	11.9%
11 ボランティア活動への参加	42人	14.2%
12 その他	6人	2.0%

12 その他の主な意見

そもそも人権問題という利権があることが問題であるため無回答する。

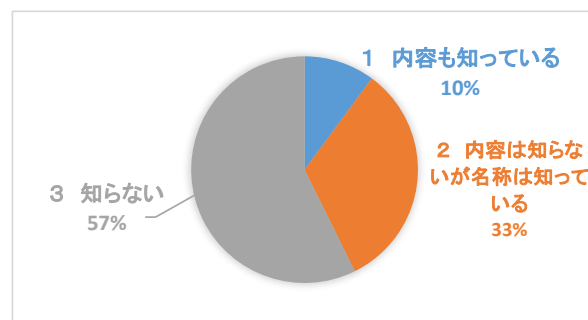
近くでできる方がよい



問18 あなたは、次にあげる事柄について、名前を見聞きしたり、内容を知っていますか？

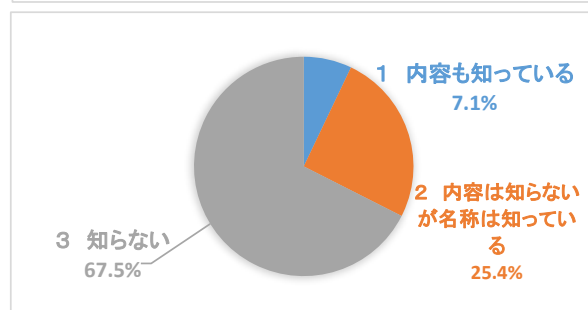
(1) 丹波市が「非核平和都市宣言」を行っていること

	人数
1 内容も知っている	27人
2 内容は知らないが名称は知っている	87人
3 知らない	153人



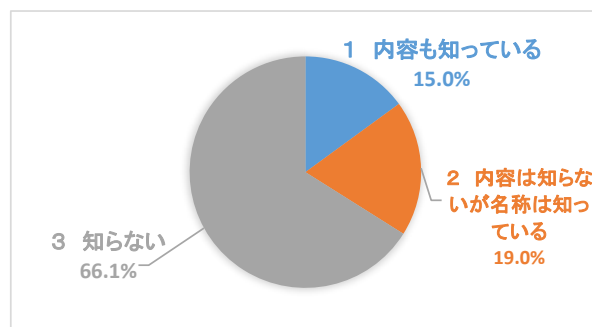
(2) 丹波市に「パートナーシップ宣誓制度」があること

	人数
1 内容も知っている	19人
2 内容は知らないが名称は知っている	68人
3 知らない	181人



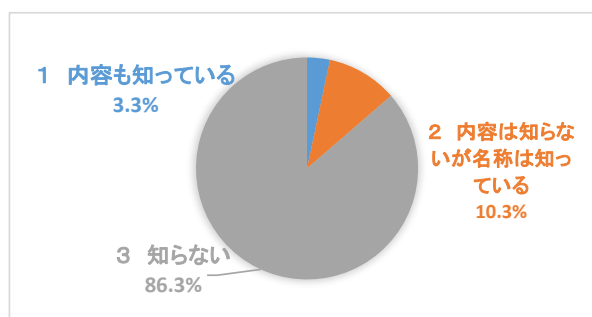
(3) 丹波市は「住民票の写し等本人通知制度」を導入していること

	人数
1 内容も知っている	41人
2 内容は知らないが名称は知っている	52人
3 知らない	181人



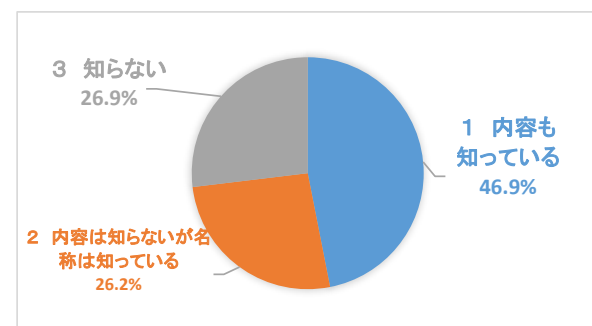
(4) 人権啓発ラジオ番組「あなたに寄り添う心のハーモニー」について

	人数
1 内容も知っている	9人
2 内容は知らないが名称は知っている	28人
3 知らない	234人



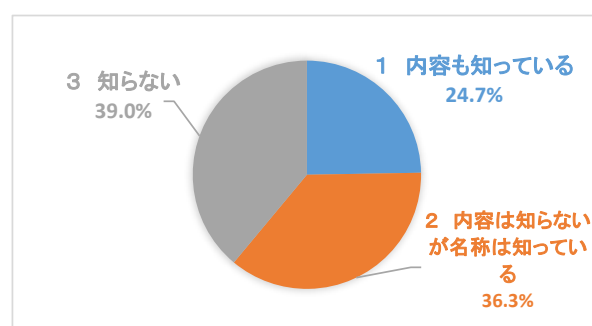
(5) 「LGBT(性的マイノリティの総称の一つ)」という言葉について

	人数
1 内容も知っている	129人
2 内容は知らないが名称は知っている	72人
3 知らない	74人



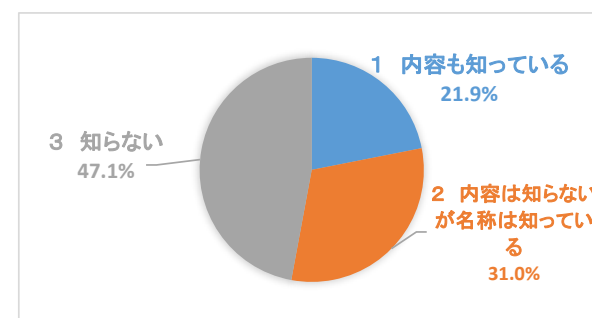
(6) 「部落差別解消推進法」について

	人数
1 内容も知っている	66人
2 内容は知らないが名称は知っている	97人
3 知らない	104人



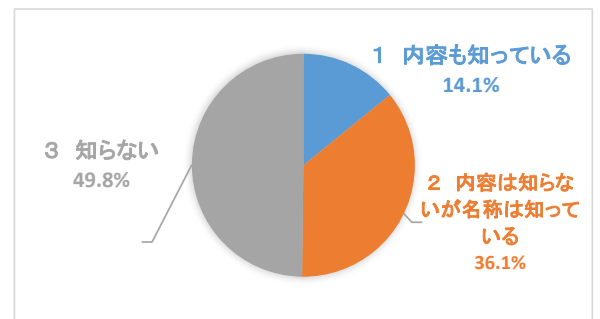
(7) 「障害者差別解消法」について

	人数
1 内容も知っている	60人
2 内容は知らないが名称は知っている	85人
3 知らない	129人



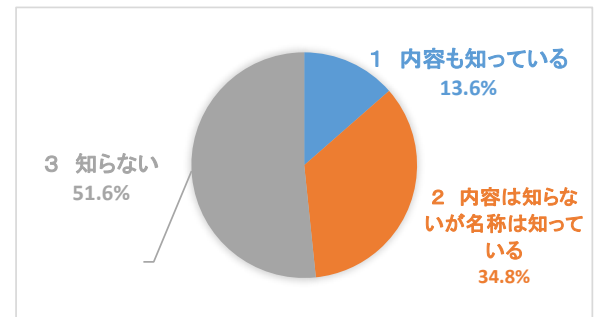
(8) 「ヘイトスピーチ解消法」について

	人数
1 内容も知っている	38人
2 内容は知らないが名称は知っている	97人
3 知らない	134人



(9) 「子どもの権利条約」について

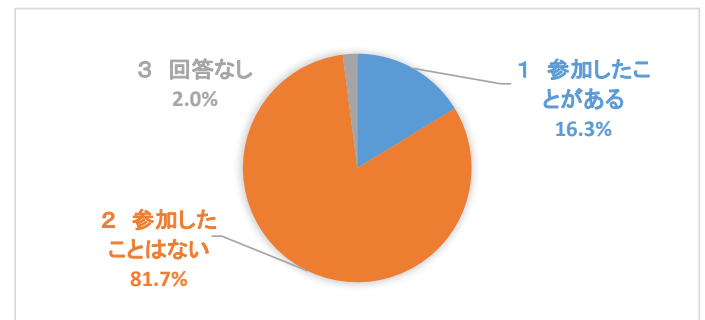
	人数
1 内容も知っている	37人
2 内容は知らないが名称は知っている	95人
3 知らない	141人



6. 男女共同参画に関する項目

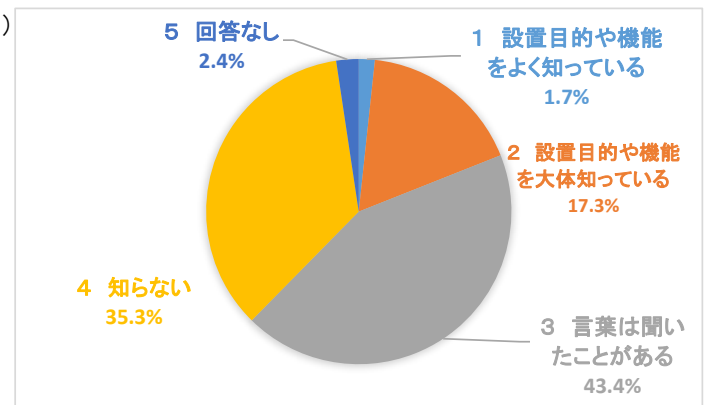
問19 市主催の男女共同参画講演会や研修会、自治会などが主催する男女共同参画に関する学習会等に参加されたことはありますか？(○はひとつ)

	人数	割合
1 参加したことがある	48人	16.3%
2 参加したことはない	241人	81.7%
3 回答なし	6人	2.0%



問20 「丹波市男女共同参画センター」を知っていますか？(○はひとつ)

	人数	割合
1 設置目的や機能をよく知っている	5人	1.7%
2 設置目的や機能を大体知っている	51人	17.3%
3 言葉は聞いたことがある	128人	43.4%
4 知らない	104人	35.3%
5 回答なし	7人	2.4%



問21 男女共同参画センターにどのような役割を期待しますか？（複数回答可）

	人数	割合
1 男女共同参画に関する幅広い情報、図書、資料等の収集提供	61人	20.7%
2 男女共同参画に関する講演会、研修会の開催	78人	26.4%
3 再就職や継続就業に向けた講座開催などの女性の就業支援	73人	24.7%
4 男女共同参画を推進する担い手や女性リーダーなどの人材育成支援	90人	30.5%
5 男女共同参画の推進に関する取組への助成	54人	18.3%
6 他団体との交流・情報交換を促進する交流機能	27人	9.2%
7 女性向けの相談窓口の機能の充実	64人	21.7%
8 男性向けの講座・相談窓口の充実	41人	13.9%
9 その他	17人	5.8%

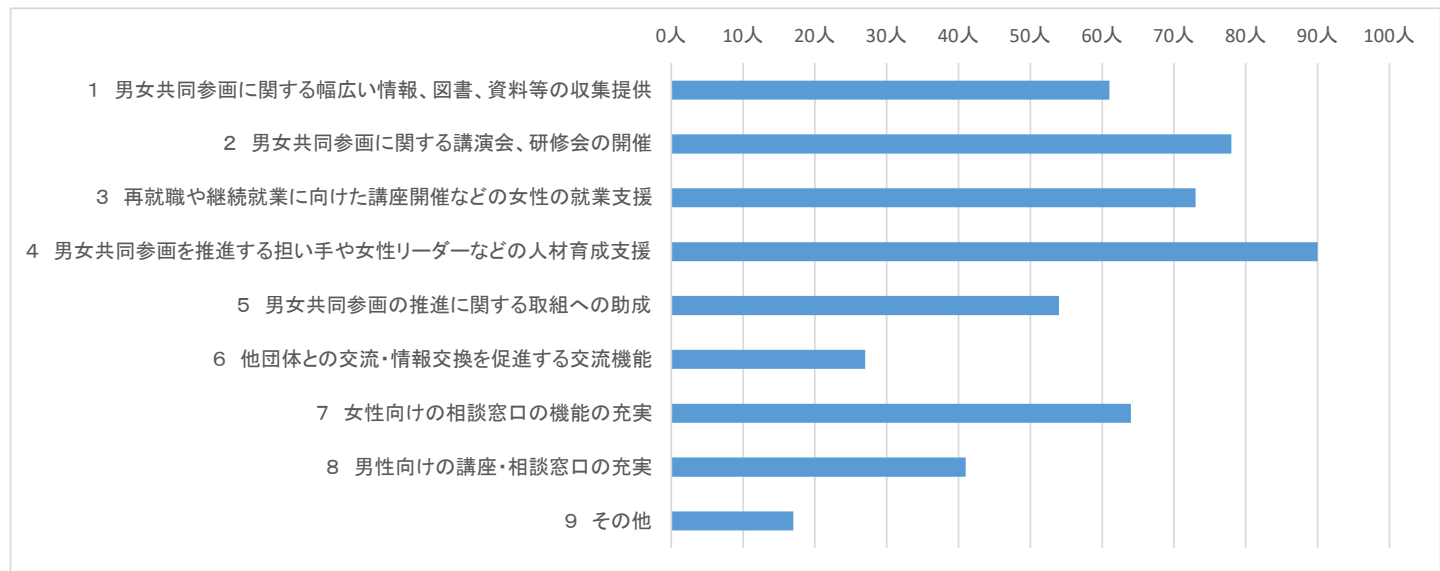
9 その他の主な意見

丹波ゆめタウンに行く機会がほとんど無い者としたら設置は知らない。1Fに設置する方が存在は認識できるのではないかな。

個々の認識の向上

期待しない設置の必要性を感じない

人権問題と同様男女共同参画も利権になっているため無回答

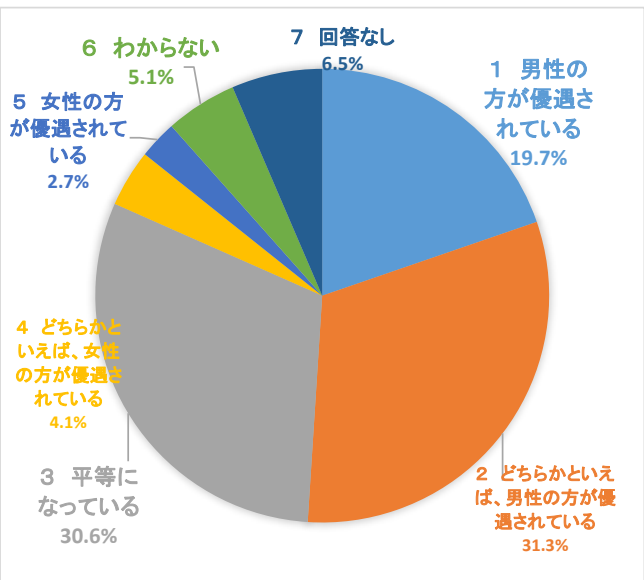


問22 次の(1)から(8)の項目で、「男女の地位は平等になっている」と思いますか？

あなたの考えに近いものを、下の選択肢①～⑥から1つ選んで、それぞれ記入してください。

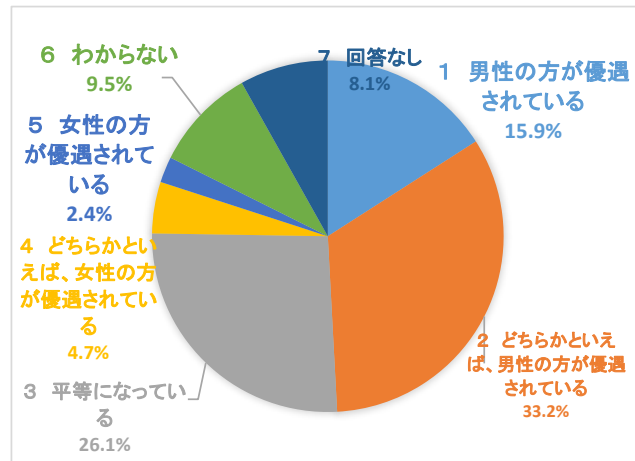
(1)家庭生活で(家庭の方針決定、家事・育児などの役割分担など)

	人数	割合
1 男性の方が優遇されている	58人	19.7%
2 どちらかといえば、男性の方が優遇されている	92人	31.2%
3 平等になっている	90人	30.5%
4 どちらかといえば、女性の方が優遇されている	12人	4.1%
5 女性の方が優遇されている	8人	2.7%
6 わからない	15人	5.1%
7 回答なし	19人	6.4%



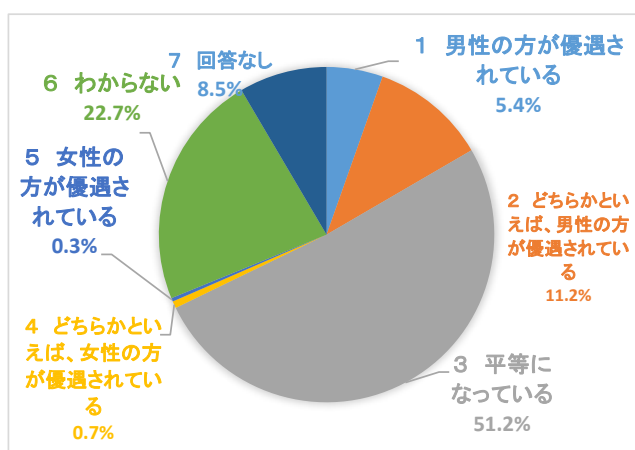
(2)職場で(採用、業務内容、昇進、職場環境など)

	人数	割合
1 男性の方が優遇されている	47人	15.9%
2 どちらかといえば、男性の方が優遇されている	98人	33.2%
3 平等になっている	77人	26.1%
4 どちらかといえば、女性の方が優遇されている	14人	4.7%
5 女性の方が優遇されている	7人	2.4%
6 わからない	28人	9.5%
7 回答なし	24人	8.1%



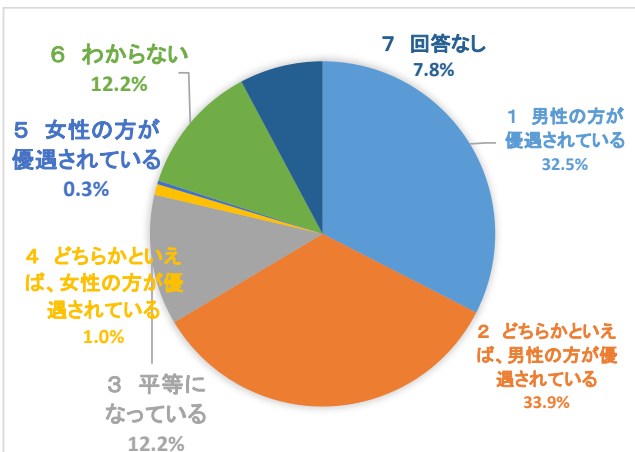
(3)学校教育の場で(進学、専攻など)

	人数	割合
1 男性の方が優遇されている	16人	5.4%
2 どちらかといえば、男性の方が優遇されている	33人	11.2%
3 平等になっている	151人	51.2%
4 どちらかといえば、女性の方が優遇されている	2人	0.7%
5 女性の方が優遇されている	1人	0.3%
6 わからない	67人	22.7%
7 回答なし	25人	8.5%



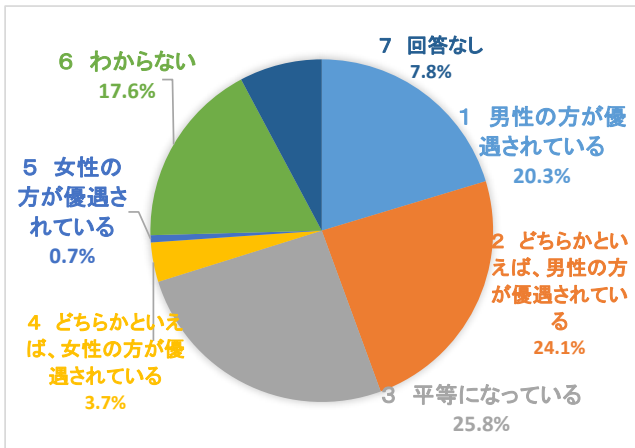
(4)政治・方針決定の場で

	人数	割合
1 男性の方が優遇されている	96人	32.5%
2 どちらかといえば、男性の方が優遇されている	100人	33.9%
3 平等になっている	36人	12.2%
4 どちらかといえば、女性の方が優遇されている	3人	1.0%
5 女性の方が優遇されている	1人	0.3%
6 わからない	36人	12.2%
7 回答なし	23人	7.8%



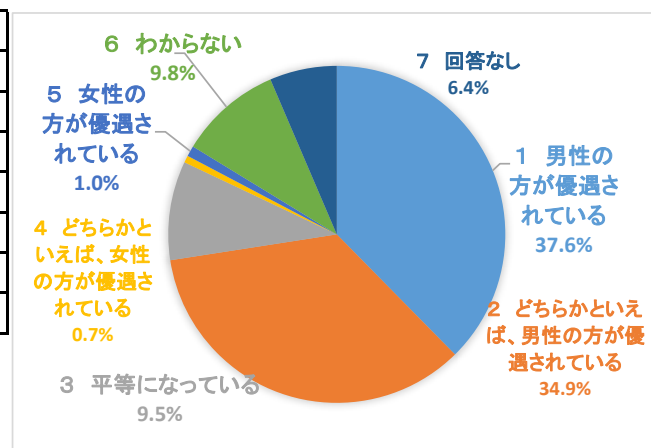
(5)法律や制度上で

	人数	割合
1 男性の方が優遇されている	60人	20.3%
2 どちらかといえば、男性の方が優遇されている	71人	24.1%
3 平等になっている	76人	25.8%
4 どちらかといえば、女性の方が優遇されている	11人	3.7%
5 女性の方が優遇されている	2人	0.7%
6 わからない	52人	17.6%
7 回答なし	23人	7.8%



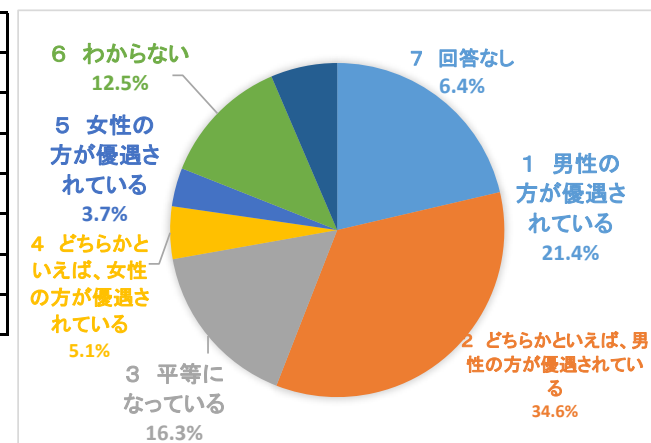
(6) 社会通念・習慣・しきたりで

	人数	割合
1 男性の方が優遇されている	111人	37.6%
2 どちらかといえば、男性の方が優遇されている	103人	34.9%
3 平等になっている	28人	9.5%
4 どちらかといえば、女性の方が優遇されている	2人	0.7%
5 女性の方が優遇されている	3人	1.0%
6 わからない	29人	9.8%
7 回答なし	19人	6.4%



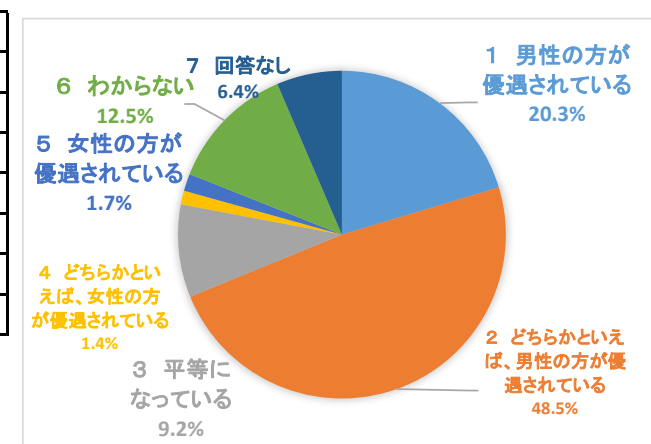
(7) 自治会などの地域活動の中で(リーダー的立場の比率、役割分担など)

	人数	割合
1 男性の方が優遇されている	63人	21.4%
2 どちらかといえば、男性の方が優遇されている	102人	34.6%
3 平等になっている	48人	16.3%
4 どちらかといえば、女性の方が優遇されている	15人	5.1%
5 女性の方が優遇されている	11人	3.7%
6 わからない	37人	12.5%
7 回答なし	19人	6.4%



(8) 社会全体の中で

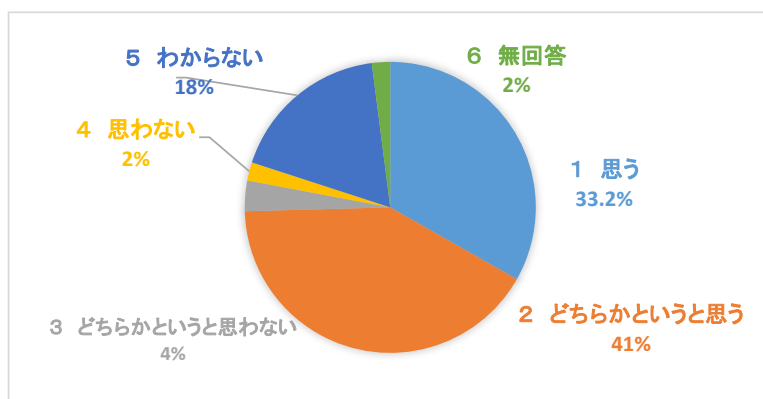
	人数	割合
1 男性の方が優遇されている	60人	20.3%
2 どちらかといえば、男性の方が優遇されている	143人	48.5%
3 平等になっている	27人	9.2%
4 どちらかといえば、女性の方が優遇されている	4人	1.4%
5 女性の方が優遇されている	5人	1.7%
6 わからない	37人	12.5%
7 回答なし	19人	6.4%



7. 参画・協働による地域づくりに関する項目

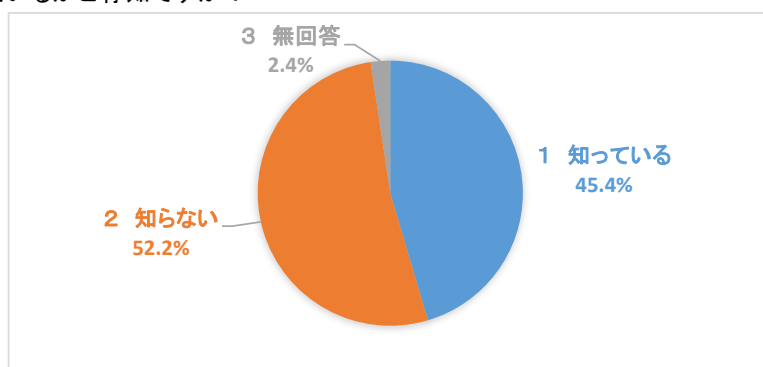
問23 あなたは、参画と協働によるまちづくりが必要だと思いますか？

	人数	割合
1 思う	98人	33.2%
2 どちらかというと思う	122人	41.4%
3 どちらかというと思わない	10人	3.4%
4 思わない	6人	2.0%
5 わからない	53人	18.0%
6 無回答	6人	2.0%



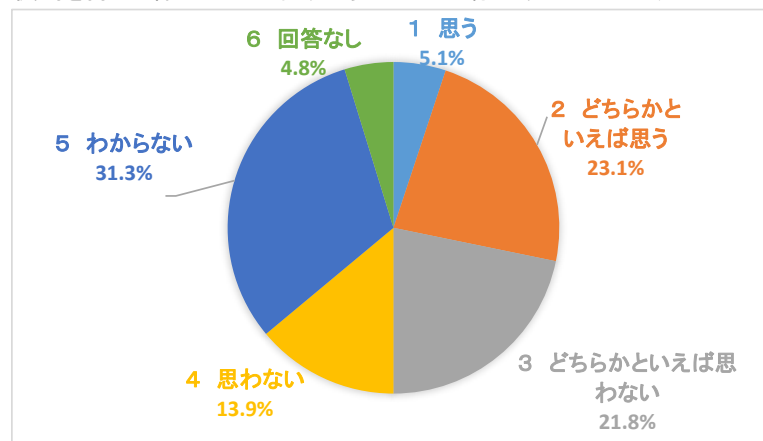
問24 あなたの校区の自治協議会はどのような活動をされているかご存知ですか？

	人数	割合
1 知っている	134人	45.4%
2 知らない	154人	52.2%
3 無回答	7人	2.4%



問25 あなたの校区の自治協議会は、地域住民一人ひとりが役割を持って話し合いや活動に参加できる場があると思いますか？

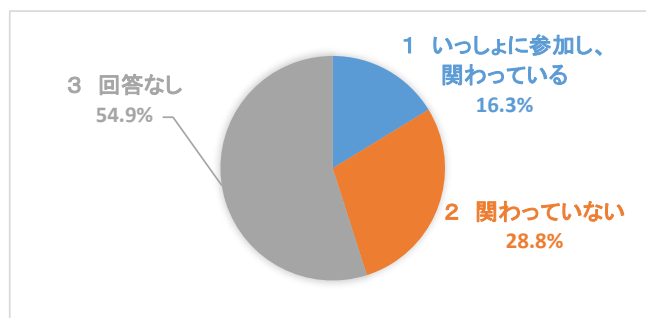
	人数	割合
1 思う	15人	5.1%
2 どちらかといえば思う	68人	23.1%
3 どちらかといえば思わない	64人	21.7%
4 思わない	41人	13.9%
5 わからない	92人	31.2%
6 回答なし	14人	4.7%



問26 上記項目の場にはあなたは参加できていますか？

	人数	割合
1 いっしょに参加し、関わっている	48人	16.3%
2 関わっていない	85人	28.8%
3 回答なし	162人	54.9%

問26-2へ

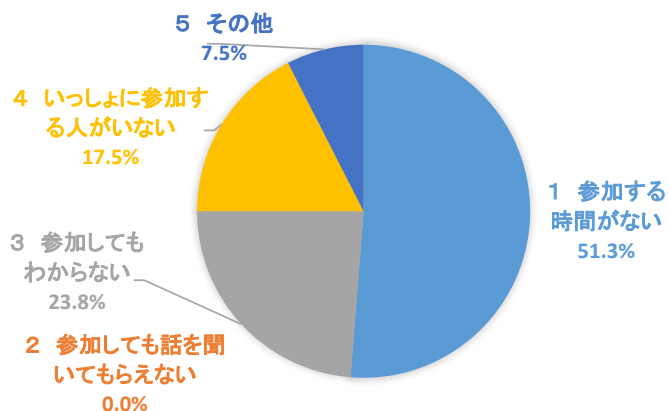


問26-2 2関わっていないと回答した人のみ
その理由は？

	人数	割合
1 参加する時間がない	41人	48.2%
2 参加しても話を聞いてもらえない	0人	0.0%
3 参加してもわからない	19人	22.4%
4 いっしょに参加する人がいない	14人	16.5%
5 その他	6人	7.1%

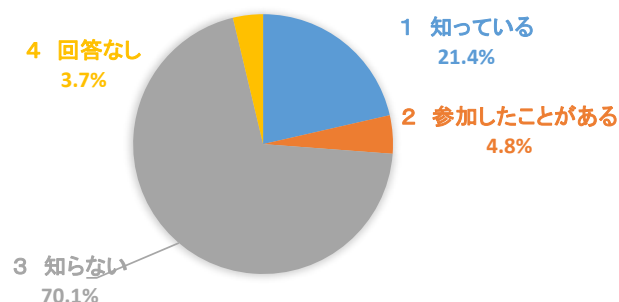
5 その他の主な意見

役員を辞退したので
地図に入っていない
必要がない



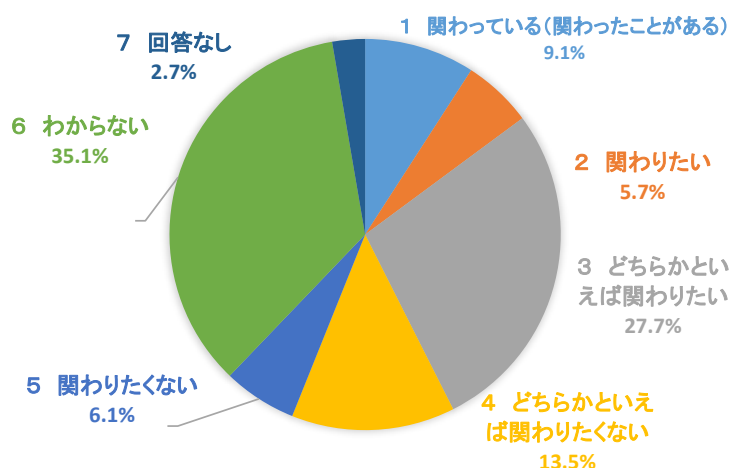
問27 あなたは、「地域学校協働活動」という言葉をご存知ですか？

	人数	割合
1 知っている	63人	21.4%
2 参加したことがある	14人	4.7%
3 知らない	206人	69.8%
4 回答なし	11人	3.7%



問28 あなたは地域学校協働活動で子どもの成長に関わりたいと思いますか？

	人数	割合
1 関わっている(関わったことがある)	27人	9.2%
2 関わりたい	17人	5.8%
3 どちらかといえば関わりたい	82人	27.8%
4 どちらかといえば関わりたくない	40人	13.6%
5 関わりたくない	18人	6.1%
6 わからない	104人	35.3%
7 回答なし	8人	2.7%



8. その他、生涯学習活動に関することについてご意見をお聞かせください。※原文のまま掲載しています。

1	自治会、協議会ともに大変なことはわかるが、役員内だけで行動されて一般は事後とか直近の情報しか知らせていないと感じる。
2	丹波市のホームページも大幅な変更で、なれないので時間がかかる。
3	田舎と都会に住む人は平等ではないと思うが、田舎は田舎なりにいいところがあり、スタジアムや競技場、大きなホールまでいらない。あるから生涯学習ができるものでもないと思う。
4	参画と協働は、一般人にも機会が欲しいし、情報も少ない。審査員の作文のハードルも高い、エントリー制にしてはどうか。
5	子供たちや老人に言葉をかけようとしても、最近は誤解を招く(他人から見て)事が多々あり、知り合い同士のみになりがち、市がやっている考えは机の上のことを少し自治会等にぶつけていることが多いと思う。
6	少子高齢化で村の人口が減少し活気がまったくなくなってきた。婦人会、女性会、敬老会、〇〇会の廃止など、世話人の少なくなり、役員になるのを嫌がり会への加入をしない利己主義の人間ばかりになってきた。行政は、大変な努力をされているのに市民は自分の事しか考えていない。さみしい世の中になってきている。コミュニケーションも薄れ、挨拶もできない悲しい人間が増えてきた。うそをつくばかりの政治も悪い影響を与えているのではないかと考える。
7	生涯学習という名称が重く感じる、もう少し気軽に参加できる内容があればと思う。年齢に関係なくいつからでも学びなおせる機会があればと思う。 昔あったような夜間学校のような学習の仕方もありかなと思う。
8	行政の講習会は平日、困りごとなどは定員を決める。仕事を持っている市民の参加はできない。人権に関しては自治会の役員によって障害者差別をする役員がいる。災害など避難所に移動する者は重度(寝たきり)障害者は役員、それ以外の障害者は避難所に自分で移動する。災害事故、交通事故で障害者になると重度障害者は自治会の役員で対応。
9	他人や子供と関わったり、交流するということ自体が難しい時代になっていると思う。行政が両者の間を取り持つことが良いのでは。個人ではあまり参加したいと思っていない。役職名とかがなしで交流するのはハードルが高い。良かれと思っても他人はどう思っているのかわからない。市で頑張ってほしい。
10	生涯学習大切なことだと思います。 平和だからこそ思いが及ぶのだと寿命が延びつつあるからこそ考え付くことですね。古希を過ぎると終わりがちらちら見え始めます。10年後80歳の時に今ほどしゃべれる？今ほど聞こえる？今ほど足が元気？週1回黒井城に上りながら一日一日感謝する毎日。皆口にするのは若い人に迷惑をかけたくない。感謝や感動ができる世の中であってほしい。
11	敗戦後数年で生まれた。幼いころひもじい思いはいまだ残っていて今の時代は食・生活・社会等がある意味十分だと思う。価値をどこに求めるかですが、自然の中で暮らしていてこれ以上の生活は謎めないと感じる。私は神戸から移住して33年になるが、他所者という意識は払いきれないでしょう。過疎、人口減少は意識が変わらない限り無理。
12	興味・関心はある。現状は仕事が忙しくそれどころではない。ゆとりができれば(自分の時間がゆったりできる。金銭的に余裕ができる)活動に参加したい。
13	生涯学習活動の機会や内容が充実していることは理解しているが、その活動に参加したくても参加できない様々な課題があることを解決しなければならない。 遠方であったり、交通の便が悪く活動に参加できない。近隣にそのような活動が得やすい人は色々選択したり参加しやすい。個々のニーズが多忙化していることにこたえられるよう、まずは環境整備も重要なことと考える。
14	相続、相続登記、農地の放棄手続きなどを学べる機会が必要と思う。
15	元気だし、できるだけ人とかかわりを持とうと思うが、同年齢の人も忙しく仕事に出かけているか農業で忙しいかで、近所の人とさえ会話をすることがほとんどない。町単位の活動に参加しているが、近所の方との会話はほとんどないし、若い方の名前、子どもさんの名前年齢すら知らないのがほとんど。すぐ近くの家々は、子供の声さえ聞かない日がほとんどで現在幼なし、小学生は一人のみで来年はゼロになる。残った高齢者もほとんど入院されているか入所されており静かな毎日。
16	後期高齢者ですが現役で仕事をしている仕事をしていない人が対象なのか、参加できない時間帯での活動が多いように思われる。
17	生涯学習のPR/生涯学習活動の活性化/市内の財産(技能・能力を持った人材)を生かすためのシステム/市民活動の活性化(移民の増加・出生の増加、観光の活性化等)/人口の増加→市政の発展。
18	まず「丹波市」をアピールしてください。助成金等投資と思って削減ばかりでなく。市民の協力だけでは無理です。
19	私は丹波市で生まれた。大学で外に出たものの丹波に戻り生活しています。今年に入り、学習会の講座やスポーツの会に参加することが増え、楽しく家族とともに多くの人と関わることができています。一方で年代の偏りがあるのではと感じています。多くの人が気軽に参加でき”地域”に関わる場が多くあればいいなと思う。

20	「地域づくり」という言葉に、なんとなく抵抗感を感じていました。アンケートに答えていく中で、その理由がわかったような気がします。 「地域づくり」＝地元代表者が企画して、トップダウン形式でおこなうもの。これまではこのように思えて違和感があった。 今は「地域づくり」＝男女共同参画と私なりに理解した。女性が家を空けることについては「世間体」がネックになります。このことから女性の役員が生まれにくい…実力があっても表に出られない、残念です。 子供のころは男女共同参画など関係なく行動していますが、成長するに従い制約が生まれてくるように思える。「女性リーダーが誕生した」取りざたされるのではなく普通のことなんです。固定観念を覆すことは時間がかかるとは思います、実現できると信じています。
21	団塊の世代が確立された枠組み(尊敬の念を抱いている前提)は、今の時代に合わなくなっていると感じる。継続していくことが難しいと思うことがよくある。それを思い切って今の時代、これからの時代に合うように改善していく必要があると思う。ただ、それを誰も思っていない現実があります。 生涯学習活動を現職の間に行うことが難しいですね。ただひたすらに仕事に向かっています。人生を豊かにするために仕事をするものだと思いますが、追われる一方…厳しい世の中です。ここに書いてもしょうがないですが。
22	とにかく田舎住まいの者には時間がありません。 70歳くらいまでは働かなくてはならないうえ、少ない休みの日には、草刈り、ごみ拾い、地域の清掃等都会の人が享受できるべき「自由」がありません。田舎暮らしの「良いところどり」をするために移住なども増えています、世の中一体どうなっているのでしょうか。このままではすみにくい田舎からひとが流出することは止められません。 役所の仕事を「自治会」という名のもとに消していくことがどれほど若者離れを生じているのか、もっと考えなければこの丹波地域はじり貧です。その時間を作ってこそ生涯学習活動はスタートさせることができます。今のままでは単に負担になるだけです。精神的にも…。
23	丹波市民や市外の方が積極的に訪れられるようなイベントやスポーツ大会などがあれば地域活性化につながると思う。 しかし、道の駅への訪問による道路混雑状況の緩和策や行楽シーズンの混雑など、市民への不満の減少のような対策を考慮してほしい。
24	生活するのに今のところ自分たちのことで精いっぱい。地域にもっとかかわっていかねばと思う。
25	こういうアンケートも紙と一緒にスマホ等でこたえられるようになればうれしい。 もちろん個人が特定されないようにが前提です。検討をお願いします。
26	里山整備のボランティアに参加している。地域の山、里山が整備され、それらを通して地域ハイキングに参加して、新しい発見もありました。生涯学習とまではないですが、地域のイベントには参加していきたいと思っている。
27	何でもSDG'Sのうたい文句のようにしている「持続可能な」を使わない方が良いと思う。行政が本来リソースを割り当てる事業は市によっても違うのは理解しているが、丹波市の中で将来を見据えて活動を行政が行っているようには見えない。世の中の流行り言葉を使って無責任に「持続可能な」何かを撒き散らすのはやめた方がよい。
28	青垣のグリーンベルもっと自由に使えるようにしてほしい。グラウンドが空いているとき、サッカーボールをけっていたらグラウンドキーパーの方に強く注意された。予約制でグラウンドをきれいな状態にしておくのはわからないでもないが、市民のグラウンド。空いているときは自由に使えるようにしてほしい。規制が多すぎる。誰の為のグラウンドか。
29	学習教室を実施したらよいと思う。高齢者と若い者との交流を充実させる。
30	楽しく学べる場所(SNSやラインなど)で見れるとよいと思う。
31	若者が丹波に根付いてくれるような球場を整えていくことが第1です。社会人野球の設立。
32	丹波市マラソン大会の開催。
33	恐竜レースの頻度を増やす。
34	有名大学教授の講演。
35	e-スポーツチームの発足。
36	野外フェスの復活。
37	大型商業施設、SNSの活用、丹波市限定カードゲームの販売。